

100年先に向けての第一歩 「タカハマ!まるごと宝箱」1年間のあしあと

第1回 (7/23)

学び合い・語り合いの会
キックオフ!

「三州瓦音頭」など、高浜にまつわる歌を歌ったり、三州瓦や高浜の昔について語ったり。あっという間の90分。参加してくださった皆さん方が、高浜にとっての大切な宝物です。



第2回 (8/27)

「三州瓦だるま窯復元プロジェクト」と
「たかはまのせこみち散歩」

だるま窯復元プロジェクトに携わる方の情熱が、映像やお話からひしひしと伝わってきました。せこみち散歩では、いつも何気なく通っている道の、隠れた魅力がたくさんあることに驚きました。



第3回 (9/13)

みんなで鬼みちを歩こう!

高浜港駅の瓦って、よく見るといろんな種類が使われているんですね。それに、土管の坂から見たまちの風景は忘れられません。このまちの魅力を改めて見つめ直すことができよかったです。



第4回 (9/24)

聞き書きプロジェクト紹介
「名古屋市立大学隠岐海士町編」

「聞き書き」って、その人の「話し言葉」で書いて活字にして後世に残すこと。その魅力は人と人の「出会い」「つながり」。それを海士町で実践して本にしてしまう学生さんの努力と根気に感激しました!!



第5回 (10/18)

愛知教育大学公開講座「地域の歴史・文化について民俗学してみよう」

民俗学とは、起源やルーツを探るのではない。この50年から100年の生活の移り変わり、変遷を明らかにすること。お話を聞くと、なんだか自分でもできそうな気がしてきました。



第6回 (11/8)

高浜ふるさと講座
「高浜市における土管作りのはじまり」

土管坂って、なんでこの名前なのかなって思っていたのですが、お話を聞いてみてスッキリ! 昔はあんなにたくさんの工場があったなんて驚きです。時代の流れを感じました。



第7回 (12/17)

高浜港駅を語ろう!!

今は単線だけど、昔は瓦や土管を運ぶ貨物用線路があったなあ。駅舎からホームまで間があるのはその名残だねえ。ホームも延長されたけど、横から見ると昔の面影があるねえ。



第8回 (1/22)

高浜市のお正月料理

結婚を機に高浜市に住むようになりました。こちらに来て、地豆(落花生)の五目煮を初めて知りました。近くで釣れたハゼを使って、丸煮や昆布巻などの料理を作りましたよ。



第9回 (2/7)

高浜ふるさと講座
「写真で見る衣浦大橋周辺の今昔」

橋ができる前は、船で渡っていたこと、開通式典のようすや昔の料金所などの写真を見ることで、参加者から「こんなこともあったよ」といったさまざまな記憶が飛び出てきたのがとても楽しかったです。



高浜にまつわる さまざまな「こと」「もの」 などを探しています!

文書や資料、写真、皆さんの記憶に残っている高浜の魅力など、どんな情報でも結構です。気軽にお寄せください。

第10回 「高浜の魅力をみんなで考えよう！」

知るって楽しい! 話すって楽しい! 高浜市の名所・民話・自然・文化・衣食住など、まちの魅力を思う存分語り合しましょう!

今年度の振り返りもしますよ。

とき 3月19日(木) 午後7時~8時30分

ところ かわら美術館 3階 講・会議室

皆さんの参加をお待ちしています!



問合せ先 団文化スポーツグループ ☎ 52-1111 (内線 300)